

## 他のソフトとの連携

### レイアウト画面からDXF保存したい

レイアウト画面を開き、メニューバー ファイル> 名前をつけて保存をクリックします。

ファイル形式を d x f にし、

設定...

を開き、設定からオプションを保存をクリックします。

1. レイアウトの保存先を「モデルスペース」に変更し保存を行ってください。  
「モデルスペース」（AutoCADでの作図画面）は、レイアウトに描画される全ての要素と全ての図面データを、AutoCAD図面のモデル空間に保存する設定です。
2. 平面図の保存を『複雑なRIKCAD要素を単純な要素に分解』を選択します。  
RIKCADの複雑な面と辺で構成される要素を、AutoCADの[ブロック]を扱えないソフトウェアでも処理できるDXFファイルに変換する設定です。
3. 設定を保存して閉じる  
ボタンをクリックして変更した変換設定を保存し、[プランを保存]画面に戻ります。
4. [プランを保存]画面で『保存する場所』『ファイル名』を設定し、保存ボタンをクリックしてDXFファイルを保存します。  
SHXファイルを指定する画面が保存中に表示されましたら すべて無視ボタンをクリックして進めて下さい。

## 他のソフトとの連携

DXF-DWG変換設定

×

トランスレータ

	名称	プロジェクト	送付先
→	01 編集用出力		
←	02 編集用入力		
↔	03 現状出力		
↔	04 へん番号保持		
🔒	デフォルト		

新規作成...

複製

名前を変更...

削除

参照...

保存先: C:\Users\koichi shimoshiro\Graphisoft\DXF-DWG Translators 8.0.0 JPN\01 編集用出力.Xml

説明

設定

図面単位

オプションを開く

オプションを保存

属性

その他

カスタム機能

ファイル形式:

AutoCAD 2007 図面

画像を変換:

画像の元の形式

テンプレートファイル:

レイアウトの保存先:

モデルスペース

図面の配置先:

リンクされたXREF図面

設定...

平面図の保存:

複雑なRIKCAD...を単純な要素に分解

重要:特殊結合を使うには、最初にプロジェクトを保存します。

ゾーンを保存:

スタンプと塗りつぶし

変更を元に戻す

キャンセル

設定を保存して閉じる

一意的なソリューション ID: #1293

製作者: 大木本

最終更新: 2017-11-02 13:20